

<大会要項>

## 令和6年度半田市市民大会軟式野球中学生の部（中日少年野球大会半田支部予選）

- ・日程：別紙の組み合わせ表参照
- ・会場：半田球場（予備会場：半田北部グラウンド、上浜グラウンド）
- ・主催：愛知県軟式野球連盟半田支部、半田市、半田市スポーツ協会
- ・運営協力：半田市内中学校軟式野球部、愛知県軟式野球連盟半田支部審判部
- ・参加校：半田市内5中学校（4チーム）
- ・大会規則：2024年野球規則及び軟式野球競技者必携（少年）に準ずるが、別に定める特別ルールを優先する
- ・試合球：トップボールM号（本部で準備）
- ・組み合わせ：4月8日顧問会議にて
- ・上位大会について：優勝チームが5月下旬から6月中旬に行う武豊支部代表と地区代表戦を戦う
- ・特別ルール
  1. 1試合7イニングとする。もしくは試合時間90分を超えて新しいイニングには入らない。得点差によるコールドゲームは3回10点差、5回7点差とする。天候等によるコールドゲームは、5回終了をもって試合成立とする。成立前に試合続行不可能となった場合は、翌日以降の継続試合とする。継続試合はすべての事項（試合時間、球数等）について、もとの試合を引き継ぐ。
  2. 同点の場合、無死1塁2塁（継続打順）からのタイブレークを1イニングのみ行う。それでも同点の場合は抽選。決勝戦のみ勝敗が決するまでタイブレークを行う。
  3. ベンチ入りは選手25名、監督1名、コーチ2名、記録員1名とする。事前の選手登録は行わないので、試合ごとに入れ替えは自由。
  4. 審判員の判断で給水時間を設けることが出来る。この時間は試合時間には含まない。
  5. 投手の球数制限は2024年度ルールに準ずる（1日100球以内）。打者の途中で100球を超えた場合はその打者が完了するか回が終了するまで投球できる。
  6. 開会式は行わない。閉会式は簡素に行う場合がある。
- ・その他
  1. 第1試合を9時、第2試合を11時開始とする。但し、両チームの準備が出来次第、試合開始を早めることもある。
  2. 試合前のシートノックは行わない。
  3. 外野のフェールエリアやBSOの補助員は配置しない。ボールボーイは試合中のチームで行う。当該試合チームの選手以外はグラウンドには入らない。
  4. 第2試合以降のチームは、前の試合が終わり次第、それぞれのベンチ横の扉からグラウンドに入り、外野エリアでアップを開始する。道具等もすべて外野エリアに一旦運び、前の試合のチームが完全にベンチを空けたら、道具の持ち込むこと。アップの時のシューズはスパイクでも構わない。
  5. 試合後のグラウンド整備は両チームで行うこと。
  6. 試合前の道具点検は実施しない。使用には監督が責任を持つこと。
  7. 攻守交替の際に、控え選手がベンチを出て守備練習を見守ることを禁止する。攻撃側も先頭打者、次打者以外がベンチ前で素振りをするのを禁止する。

8. 投手が投手板に触れて投球位置についたら、投手の動揺を誘うような大きな声を発することを禁止する。
9. 試合中、ベンチ内の大人がいかなる状況であっても、選手を委縮させるような言動は慎む。
10. 控え選手等が準備投球を受ける場合、捕手の求められる用具をすべて着用していない限り、立って捕球する。
11. 試合前のトスを第1試合は試合開始30分前、第2試合以降は前の試合の4回終了時に本部の合図で行う。監督、主将同士の握手はしないこと。第2試合以降の試合開始時間は、予定時間もしくは、前の試合終了から20分後を目安にする。
12. 第2試合以降のチームのブルペン使用は前の試合の4回終了後から認めるが、試合中のチームの使用を優先する。
13. 第2試合以降のチームが試合前、球場周辺でアップを行う場合、公園等の一般利用者と密接にならないように注意する。アップにも監督やコーチが立ち会うこと。グラウンド内以外でのバット、ボールの使用は禁止。
14. ロジンは各チームで準備する。
15. 雨天中止の場合の決定は試合当日7時とする。
16. 諸事情により、大会が途中で打ち切りや延期の場合、順位の決定や日程変更は半田支部長と各チーム監督で協議する。
17. チーム内、学校内等で感染者や濃厚接触が発生した場合、試合の参加の判断は各チームに委ねる。
18. 投手のピッチクロックについて、今大会は採用しないが上位大会では採用される可能性もある。